



令和3年度地域デジタル化支援事業「運動器・フィットネス領域における新事業創出支援事業」

ロコモ事業創出セミナー（第1回）開催のご案内

健康寿命の延伸に向けて、「運動器」に着目した対策・取り組みの重要性が高まっています。要支援・要介護原因の25%は運動器の障害が占めており、運動器の健康維持はアクティブな生活を送るための最重要課題の一つとなっています。またコロナ禍での外出・集団活動の制限による運動機能への影響も懸念されているところです。

「ロコモネット[※]」では、経済産業省／中国経済産業局の補助事業の一環として、運動器やその関連領域における取組・動向をご紹介する「ロコモ事業創出セミナー」を開催いたします。情報収集・情報交換を行いたい方、関連企業・機関のみならずとの交流を深めたい方、どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

※ロコモネット：『運動器の機能改善・予防』をテーマとした新たな事業創出を目指す企業ネットワーク（事務局：中国地域創造研究センター）。「ロコモ」はロコモティブシンドローム（運動器症候群）の略で、日本整形外科学会が提唱している概念。

第1回のテーマ「運動器と認知機能 ～予防検診における新たな連携の可能性～」

- ◆ 第1回は、運動器の機能改善・予防と深い関係性を持つ認知機能に着目し、「運動器と認知機能 ～予防検診における新たな連携の可能性～」をテーマとします。
- ◆ 有識者からの情報提供として、認知症治療・予防や認知機能チェックの領域で豊富な知見をお持ちの2名の講師から、生活習慣病・運動機能・認知機能の関係性や予防の取り組みについてご講演いただきます。
- ◆ また企業側からの情報提供として、運動器・ロコモ関連の新たな取り組みについてご紹介いただく予定です。

開催要領

- ◆開催日時 令和3年9月27日（月）14：00～16：00
- ◆開催方法 オンライン（zoom）
- ◆参加対象 医療・ヘルスケア領域での事業創出に関心のある企業・機関の方ならどなたでも
- ◆参加費 無料
- ◆内 容 **【講演①】**（50分程度）「生活習慣と認知機能低下の関係：予防の3ステップ」（仮）
講師：愛媛大学医学系研究科抗加齢医学講座教授／愛媛大学抗加齢・予防医療センター長 **伊賀瀬 道也** 氏
- 【講演②】**（50分程度）「初めての認知機能チェックから始める「あたまの健康維持」に向けた活動～あたまの健康チェックの事例紹介～」（仮）
講師：株式会社ミレニア アライアンス事業部 **新山 賢司** 氏
- 【企業取組紹介】**（15分程度）関連企業における運動器・ロコモ関連事業の取組紹介

お問い合わせ・お申し込み（公財）中国地域創造研究センター 担当：細木、渡里
電話：082-245-7900 e-mail：inome@crirc.or.jp

主催：（公財）中国地域創造研究センター（ロコモネット事務局）